

林市長 年頭の訓示（平成 31 年 1 月 4 日）

あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。南魚沼市の希望ある未来に向かってみなさんと一緒に進んでいきたいと思ひます。

この正月はスポーツでよいと思ひがありました。駅伝ではチームワークが大事だと思ひがしました。高校サッカーでは南魚沼市の若者も所属している帝京長岡高等学校がすばらしい活躍を見せてくれました。ぜひ、上をめざしてがんばってほしいと思ひます。それぞれにいろいろな年末年始を過ごされ、心機一転、気持ちを新たに集まっていたいただひと思ひます。

私は目に留まった本を一冊読みました。新年の 1 冊にふさわしい含蓄のある本でした。日々、いろいろなことに流されてしまひ反省している毎日ですが、1 つだけ自分の心にとめているのは、『できない』と先に言わないことです。新年に読んだ本は『断らない人は、なぜか仕事がうまくいく』という題名で、断らないと覚悟することで劇的に物事が変わってくるというものでした。『意思を持って断らない』と『断れない』では意味が違ひというようなことが書いてありました。

市民のみなさんからはさまざまな声があります。先ほど申し上げたように、『できない』と先に言うのではなく、どうやったらできるかを考えることが私たちに課せられていると思ひます。予算も本格的に最終段階に入ってきました。すべてに應えることは難しいですが、どうやったらできるかということを含めて、それぞれに答えを見つけていきたいと思ひています。

よい事ばかりではなく山積している課題もあり、なかなか厳しいのが現実です。また、みなさんと一緒に力を合わせて一年間進んでまいりたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。